

待機支援車

災害現場での活動を支援します。〔汎用型〕

災害現場での現地対策本部のサポートを行うもので、会議室、仮眠スペースを確保します。復旧活動に従事する人達が、安全で迅速に復旧作業ができるように、中部技術事務所は支援します。

■特徴

- 災害時に会議室、仮眠所(最大9名)として利用できます。
- 長期活動に必要なトイレ、ミニキッチンを装備しています。



ミニキッチン



仮眠施設

■仕様

車体寸法：全長 8.31 × 全幅2.49 × 全高3.43m
運転免許：中型自動車免許
乗車定員：2名
使用燃料：軽油(タンク容量 100L)
駆動方式：前後輪駆動
連続使用時間：約24時間(給油1回分)

■主要装備品

電源設備：ディーゼル発動発電機
100V 60Hz 6KVA
通信設備：400MHz帯移動無線
仮眠施設：9人分
その他：ミニキッチン、燃烧式トイレ